

広報 まつのやま

1992 2月号 (No.192)



中学校男子リレー及び女子リレーのスタート (松之山スキー競技大会)



小正月の大巖寺高原

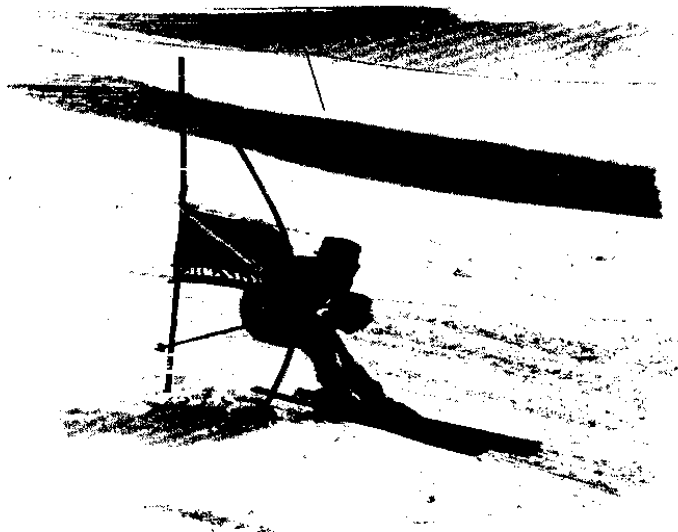
△△△△ 今月号の話題 △△△△

- 松之山スキー競技大会…………… 2・3
- 婿投げ・スミぬり…………… 4
- 所得税の確定申告…………… 5
- 知っておきたい年金知識…………… 6
- 1月のフォトニュース…………… 8・9
- 集落探訪 (天水島) …………… 10・11
- 公民館だより…………… 12
- ふるさと直通号冬期時刻表…………… 13

第43回

松之山スキー競技大会

距離競技はコース作りに苦勞しました



二月一日・二日の両日、第四十三回松之山スキー競技大会が開催され、アルペン競技に二八〇名、距離競技に二九四名の選手が参加しました。
アルペン競技は松之山温泉スキー場で、距離競技は町民グラウンド周辺で行われ、上・中越地区を始め関東方面からも参加者がありました。

距離競技は大会直前の降雪でなんとかコース整備ができ、少なからずコース作りに苦勞しました。雪による大会中止は回避されませんでした。
大会本番の二日は徐々に天候が回復し、選手や父母たちはワックス調整に頭を悩ませていました。
また、距離競技会場には大勢の応援の方たちが詰めかけ、選手に盛んな声援を送っていました。
成績は次のとおりです。

少しでもタイムが縮まるようにボールすれすれに通過する選手が多くいました

大回転

<p>▼小学校男子A組(六年生)</p> <p>①加藤 猛(糸魚川SS) 1分03秒28 ②吉垣光人() 1:03:69 ③山岸和夫(津南JRC) 1:05:39 ④村山勝則(松里小) 1:05:47</p> <p>▼小学校男子B組(五年生以下)</p> <p>①青木哲也(糸魚川SS) 1:09:32 ②桑原健太(GR津南) 1:09:59 ③半戸浩平(津南JRC) 1:14:60 ④渡辺 寛(松之山小) 1:18:17 ⑤樋口大輔() 1:18:42</p> <p>▼小学校女子A組(六年生)</p> <p>①佐藤 愛(松里小) 1:02:71 ②佐藤幸恵() 1:06:69 ③小山結美(松之山小) 1:07:49 ④村山梢絵(松代小) 1:05:11 ⑤高橋妙子(松里小) 1:07:72 ⑥高沢喬子() 1:09:50</p> <p>▼中学校男子</p> <p>①大口祐樹(津南中) 1:00:33 ②樋口貴幸() 1:00:70 ③村山由貴男(松代中) 1:00:93 ④中島 良(松之山中) 1:01:13 ⑤津端廣裕() 1:01:18 ⑥高沢 平() 1:01:45</p> <p>▼中学校女子</p> <p>①塚田悠子(上教大附中) 59:91 ②竹田未央(町立妙高中) 1:02:66 ③半戸小百合(津南中) 1:03:55</p>	<p>▼高校生男子</p> <p>①村山 臣(安高松之山) 56秒78 ②植木竜博() 57:16 ③北村 大(関根学園) 57:43 ④小野塚学(安高松之山) 58:86</p> <p>▼高校成年女子</p> <p>①堀江美智子(糸魚川SS) 1分02秒29 ②秋山 泉(戸田建設) 1:19:41 ③藤村万子() 1:24:55</p> <p>▼成年男子一部</p> <p>①樋口文雄(戸田建設) 1:00:56 ②宮崎晃久(桑名川RC) 1:00:65 ③市来代士久(シーハイールRC) 1:02:44</p> <p>▼成年男子二部</p> <p>①大藤雅史(タイトー) 59:27 ②関口一成(桑名川RC) 59:87 ③斎藤祐幸(新潟市) 1:00:00</p> <p>▼成年男子三部</p> <p>①渡辺敏之(五日市町) 1:00:17 ②奈須川隆(タイトー) 1:02:66 ③猪又太一(糸魚川SS) 1:02:77</p>
<p>▼小学校男子A組</p> <p>①青木大輔(糸魚川SS) 1:14:07 ②山田史生(GR津南) 1:14:61 ③村山勝則(松里小) 1:14:79</p> <p>▼小学校男子B組</p> <p>①青木哲也(糸魚川SS) 1:15:62 ②佐藤太也(松里小) 1:17:79 ③桑原健太(GR津南) 1:18:01 ④相沢政徳(松之山小) 1:19:38</p>	<p>スノーパード大回転</p>

種別	順位	選手名	所属	タイム	
▼中学校男子	①	高沢 平	(松之山中)	1分07秒45	
	②	村山由貴男	(松代中)	1・09・10	
	③	樋口貴幸	(津南中)	1・09・24	
	▼中学校女子	①	塚田悠子	(上教大附中)	1・08・33
	②	竹田未央	(町立妙高中)	1・11・49	
	③	半戸小百合	(津南中)	1・14・55	
	▼高校生男子	①	植木高博	(安高松之山)	1・04・16
	②	北村 大	(関根学園)	1・05・13	
	③	塚田 忍	()	1・05・51	
	▼成年男子一部	①	宮崎晃久	(桑名川RC)	1・09・08
②	市来代士久	(シーハイLRC)	1・12・46		
③	関 誠	(黒職RS)	1・16・71		
▼成年男子二部	①	村山好文	(タイトー)	1・06・97	
②	大藤雅史	()	1・08・21		
③	青藤祐幸	(新潟市)	1・08・33		
▼成年男子三部	①	渡辺敏之	(五日市町)	1・10・87	
②	猪又太一	(糸魚川SS)	1・13・21		
③	中村光史	(タイトー)	1・14・28		
▼小学校男子A組(五キロ)	①	高橋佳男	(松里小)	16・51・8	
②	高橋圭介	(外丸SC)	17・31・1		
③	本山広海	(松之山小)	17・41・4		
④	竹内寛輝	(浦田小)	18・12・2		
▼小学校男子B組(五キロ)					

距離競技



勢い良く飛び出す選手たち



小学校女子リレーのタッチ風景

① 江村浩一	(外丸SC)	19分30秒7
② 島田 怜	(松里小)	20・03・9
③ 村山卓也	()	20・04・2
▼小学校女子A組(三キロ)		
① 江村 恵	(外丸SC)	14・35・3
② 滝沢沙織	(松里小)	15・16・8
③ 西海幸子	(校奈川SC)	15・46・3
▼小学校女子B組(三キロ)		
① 佐藤友紀	(浦田小)	15・23・0
② 高橋佳代	(松里小)	15・57・3
③ 渡辺則子	(校小)	16・12・5
④ 村山久美	(松里小)	16・14・0
▼中学校男子(十キロ)		
① 島田武彦	(上郷中)	28・37・6
② 田中義人	(津南JRC)	30・02・7
③ 山岸孝史	(安塚中)	30分22秒2
▼中学校女子(五キロ)		
① 竹内雅子	(松之山中)	18・09・8
② 小林正子	(安塚中)	18・19・7
③ 藤ノ木三恵	(津南JRC)	18・27・2
④ 小見祥子	(松之山中)	18・48・3
▼成年男子(十キロ)		
① 小林辰男	(松之山中教)	34・20・7
▼小学校男子		
① 安塚小学校	49・08・7	
② 松里小学校	49・43・1	
③ 校小学校A	52・05・5	
④ 松之山小学校	52・43・4	
▼小学校女子		
① 松里小学校A	33分44秒8	
② 外丸SCA	33・53・2	
③ 浦田小学校	34・57・2	
④ 松里小学校B	36・01・5	
⑤ 松之山小学校A	36・16・5	
▼中学校男子		
① 松之山中学校A	59・24・4	
② 松代中学校A	59・44・6	
③ 安塚中学校	59・57・0	
▼中学校女子		
① 松之山中学校A	36・13・9	
② 松之山中学校B	40・57・4	

長沢卓史さん国体出場

天水島の長沢卓史さんが2月28日から3月2日まで、山形県の蔵王で開催される冬季国体の成年2部大回転に出場します。

新潟県の代表として頑張ってください。

小正月の奇祭 婿投げ・スミぬり

小正月の奇祭として全国的に有名な「婿投げ・スミぬり」が一月十五日午後、湯本の薬師堂周辺で行われました。

今年はずっと少雪で、婿投げが行われる薬師堂前の斜面には雪がほとんどなく、準備が行われた前日には、まわりの雪を集めてなんとか会場を作りました。

この苦労が天に通じたのか十四日夜には二十cm程の雪が降り、投げられたお婿さんは痛い思いをしなくて済みました。

今年の主役は、湯本の千歳館の柳一成・明美さん夫妻と、天水島のみはらしの長沢克彦・真由美さん夫妻です。

午後二時、湯本の若い衆と御神酒を酌み交わして自宅を出発、温泉街からは若い衆にかつがれ薬師堂前に着きました。

薬師堂の下では奥さんたちが心配そうに見つめ、思いつきり投げられたお婿さんが雪まみれで転がり落ちてくると、やさしく雪を払ったり着物を直したりしていました。

長沢さんの時は投げ手のタイ

ミングが合わず、すぐ下に落ちてしまい、もう一回投げられるというハプニングもありました。

婿投げの後は会場を上湯寄りの高台に移して、墨の神とスミぬりがにぎやかに行われました。

婿投げの大役を無事務めた長沢・柳両夫妻によって墨の神に火がつけられ、火勢が弱まって

きたころ温泉組合長の「スミぬり開始」の合図がありました。

開始と同時にあちこちから悲鳴が聞こえ、見物人や警備のおまわりさんも次々にスミを塗られました。

長沢・柳両夫妻は若い衆から手荒い祝福を受けて、顔が真っ黒になってしまいました。



湯本の薬師堂で御神酒を飲んだあと、若い衆から思いつきり投げられた柳一成さん



柳一成・明美さん夫妻

手荒い祝福を受けた

長沢克彦・真由美さん夫妻



所得税の確定申告

2月17日～3月16日

—— 税金を納めて豊かな国づくり ——



▽確定申告をしなければならぬ方

- 事業や不動産収入・年金収入などがある人で、平成三年中の所得金額が、各種所得控除の合計額を超えるとき。
- 給与の年収が一五〇〇万円を超える人。
- 給与や退職所得以外に二〇万円を超える所得がある場合。
- 給与を二か所以上からもらっている人など。

▽収支内訳書と総収入金額報告書

事業所得や不動産所得、山林所得のある人で、確定申告書を提出する人は、収支内訳書を添付しなければなりません。

また、確定申告をしなくてもよい人でも、これらの総収入金額の合計額が三、〇〇〇万円を超える場合は、総収入金額報告書を提出しなければなりません。

▽申告すると税金が還付される場合

- 住宅をローンなどで取得した場合。
- 多額の医療費を支払った場合。
- 災害や盗難にあった場合。
- 年の中途で退職し、再就職していない場合。
- 出稼ぎ先などで所得税を納めた場合

くわしいことは

高田税務署（上越市西城町三〇）

☎〇二五五―二三―四一七―

松之山町役場税務係

☎六―三三―三三― 内線二六六

たは二七番にお尋ねください。



納税相談の日程

◎所得税の確定申告と還付申告

会場 役場2階
2月17日(月)～26日(水)
午前9時～午後4時まで

※税務署または役場からの案内通知によりおいでください。

◎住民税(町県民税)の申告相談と受理

2月28日(金)～3月12日(木)

※例年どおり各地区・集落毎に行います。日程は後日お知らせします。

固定資産課税台帳縦覧のお知らせ

固定資産課税台帳は、固定資産の課税にあたって基本的な重要帳簿であるので、これを納税者に見てもらふ事によって、登録事項の正確性を確める制度です。

今年の縦覧期間は三月二日から二十一日で、役場二階の税務係で行います。

土地現況課税について

今まで皆さんから申告していただいた土地については現況確認を終えましたが、来年度以降も現況を確認し現況課税を実施する予定です。

あなたの所有地で、登記地目と現況が異なっている土地(農

地に限らず全地目)を申告してください。
なお、申告書は役場税務係まで請求してください。
申告は三月末日までお願いします。

知っておきたい年金知識

国民年金の保険料は

課税所得額から控除されます

農業・林業などの自営業やサービス業を営む皆さん、確定申告の季節がやってきました。国民年金の保険料は、社会保険料控除として、課税所得額から差し引かれることになっています。

免除期間の追納保険料や、昨年の未納保険料なども同様です。二月十七日から三月十六日までに行う所得税の確定申告の際には、忘れずに申告しましょう。平成三年の保険料の額は、表のとおりです。

控除の対象となるのは、平成三年一月から十二月までの一年間に納めた保険料です。自分の保険料はもちろん、家族の分の保険料をあなたが支払

平成3年の保険料額

月額	定額	1月～3月	8,400円
	定額	4月～12月	9,000円
	付加保険料		400円
年額	定額保険料		106,200円
	付加保険料		4,800円
	定額+付加		111,000円

保険料免除を受けた期間はぜひ追納しましょう

国民年金には、生活保護を受けている方や、保険料を納めることが著しく困難であると認められた方などに対し、保険料納付を免除する制度があります。

しかし、免除された期間は、老齢基礎年金を計算する際、保険料を納めた場合の三分の一として計算されます。

このため、十年前の分までに限り、さかのぼって保険料を納めて不利な部分について穴埋めすることができません。これを保険料の「追納」といい、次により納めることとなります。

● 追納は、先に経過している免除月の分から順に行います。

● 昭和六十一年三月以前の免除期間については、当時の保険料額で納められます。

● 昭和六十一年四月以降の免除期間については、当時の保険料額に左表の乗率を掛けて算出した額を、その保険料に加算して納めます。

● 老齢基礎年金の受給権者は、追納することはできません。高齢化社会を迎え、老後の生活設計も大切です。

過去に保険料を免除されていたが、今は納めることができる

免除を受けた月の属する年度	条例で定めた乗率
前3年度	0.055
前4年度	0.113
前5年度	0.174
前6年度	0.239
前7年度	0.307
前8年度	0.379
前9年度	0.455
前10年度	0.535

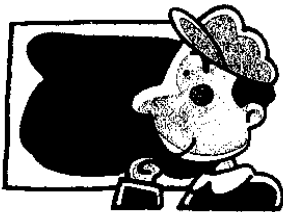


ようになったという方は、ぜひ追納することをお勧めします。くわしくは、役場の国民年金係までお問い合わせください。

—— 2月は農業者年金加入促進強調月間です ——

このような方は 必ず農業者年金に加入しましょう

経営移譲を受け
た人



若い農業後継者



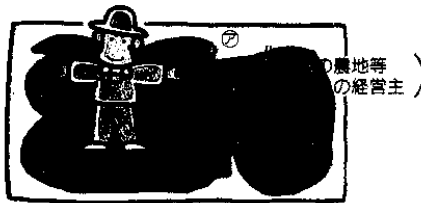
加入期限切れの
近い人



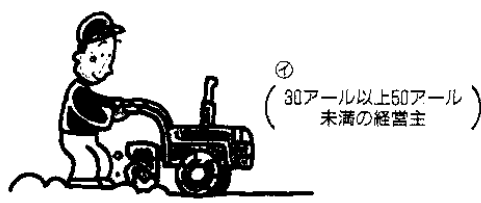
後継者加入の要件を備えているにもかかわらず農業者年金に加入していない後継者に経営移譲したときには加算なしの年金しか受けられませんが、譲受前に後継者が農業者年金に加入しておけば有利な加算付年金が支給されます。

40歳以上の人も45歳までは特例的に加入できます。

当然加入者



任意加入者



●20年以上の加入期間には、次の期間を含めることができます。

- ① サラリーマン期間のうち農業に従事していた5年以内の期間
- ② 死亡した配偶者の保険料納付期間
- ③ 農業生産法人構成員の期間
- ④ 農協、土地改良区等の農林漁業団体の常勤役員の間
- ⑤ 出稼ぎの期間



国民年金基金への 加入は慎重に

まだ農業者年金に加入してない後継者がもし国民年金基金に加入しても、50アール以上の農業経営を譲り受けたらその年金加入資格がなくなります。将来、経営移譲を受ける予定の方は、最初から農業者年金に入りましょう。

農業者年金に加入する資格がありながら、まだ加入手続をしていない皆さん、この機会に1日も早く加入手続をされることをおすすめいたします。
農業者年金についてのくわしいことは、農業委員会 (☎ 6-3131) または農協本所 (☎ 6-2011) までお問い合わせください。

1月の フォト ニュース

1 上鰈池冬季分校開校

上鰈池冬季分校は例年十二月から設置されてきましたが、今年度は一月から三月までの三学期だけの開設となりました。分校で学んでいるのは一年生の小野塚夏織さん、二年生の小野塚良美さん、重野夕子さんの三名です。

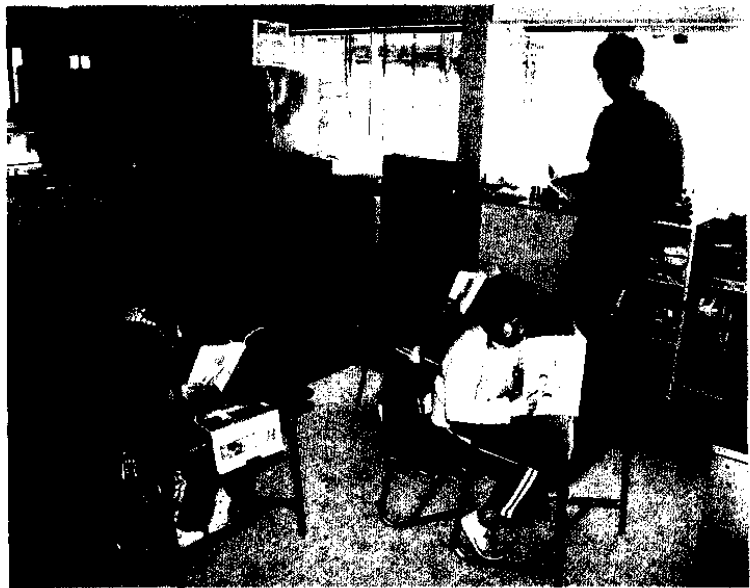
教室らしくなりました。

全校行事や合同授業がある時は本校まで行きますが、それ以外は分校で三人仲良く勉強しています。

また、本校と離れているので給食はなく、毎日弁当を持ってくるそうです。

子供たちは広い運動場と図書がもつとほしいようですが、休み時間には縄跳びをして運動不足を解消しています。

本校との間にはテレビ電話が入っており、子供たちは友達と良く話しているそうです。



3人仲良く勉強しています

勢いよく燃える
塞の神



2 西之前の塞の神は大きいぞ！

小正月の民俗行事として各地で塞の神が行われましたが、西之前集落では山村留学生やその家族が参加して大きな塞の神が作られました。

今年は雪が少なく、塞の神の会場を作るためブルドーザーで雪が集められました。

山から切り出された神木にワラが付けられ、集落民総出で口

ーブを引きました。完成した塞の神は約10mあり、おそらく町内でも一番大きいと思われます。

西之前では例年十〜十五m位の塞の神を作っており、積雪量やワラの量で大きさを決めていくそうです。

子供たちが楽しみにしていた福引きが終わるとまわりは薄暗

くなり、年男年女の皆さんが塞の神に火をつけました。

火は勢いよく燃えあがり、しばらくすると塞の神にまかれていた縄が燃え切れ、神木がはじけるとともにワラ灰が空高く舞い上がりました。

火が弱まると、棒の先にモチやスルメを付けた人たちが塞の神を取り囲みました。

3 熱戦が続いた新春囲碁大会

一月十二日、町内囲碁愛好者の交流と親睦を図る新春囲碁大会が自然休養村センターで開催され、段級ごとに三ブロックに分かれて熱戦を展開しました。

Aブロックは有段者で六名、Bブロックは一〜四級で六名、Cブロックは五級以下で五名が参加しました。

一段級差につき一目置かれる

ので、段級差があっても互角の対局が多く見られ、上位者を次々に破る人もいました。

また、各ブロックの一位には町文化協会からトロフィーが贈られました。

成績は次のとおりです。

▼Aブロック(有段者)

一位 相沢伸夫(二段・松之山)
二位 村山 伸(三段・湯本)

三位 村山悦夫(三段・上川手)
▼Bブロック(一〜四級)

一位 佐藤敬一(三級・上之山)
二位 田辺雅志(一級・松之山)
三位 南雲晴夫(三級・西之前)

▼Cブロック(五級以下)

一位 伊藤与一(六級・松之山)
二位 小口竹造(五級・湯山)
三位 大見慶介(九級・下鯉池)



水梨場所で横綱になった一天地六(さいころ)喜八郎さんの土俵入り

4 盛り上がった大相撲松之山場所

国技館で行われた大相撲初場所、貴花田の史上最年少優勝という快挙で幕を閉じましたが、松之山場所(町内七か所)でも新しい横綱がたくさん誕生し、大いに盛り上がりました。

大相撲松之山場所は、一日十番の取組みの勝敗を予想し、十五日間でどれだけ当てられるかを競い合うものです。

十日目ごろから成績が気になり、上位者は少しでも下位に落ちようと調整に入り、下位者はみじめな千秋楽を迎えたくないので必死の予想をしました。

しかし、考えれば考えるほど逆の結果になり、終盤は一点でも一喜一憂する人が多くなりました。

七か所の中で一一八名という力士数を数える松里場所と、六名の布川場所は力士数も多く、二十六日に行われた千秋楽の大納会には、ほとんどの力士が参加し大変にぎわいました。

成績によって座布団の有無、料理のせられるお膳(下位者はハメ板)まで区別されるなど、この時だけは勝負の厳しさを思い知らされました。

横綱土俵入りや出世力士披露では、盛大な拍手や声援が送られました。

松里・布川場所でも横綱になられた皆さんは次の方々です。

▼松里場所

東横綱 一本木富夫 九五点 (藤倉 上太田)

西横綱 長峰山民雄 九一点 (天水越 倉峰)

▼布川場所

東横綱 狂輪国剛尚 九一点 (松口 坂本)

西横綱 大清水隆義 九一点 (中尾 清水)



会場には碁石を置く音だけが流れました

集落探訪

天水島

歴史と地名

越道川上流域に位置し、南は関田山脈を境に中魚沼郡津南町と接している。

古来より松之山郷と妻有・信濃を結ぶ交通の要所であり、国道四〇五号線が集落内を通り津南町と結ばれている。

地名は天水越と同様「あまみず」と呼称され、東川(河川名)と集落との間の山が島のように見えるので天水島となったと言われている。

文化十(一八一三)年に留守原用水に着手し、文政六(一八二三)年に完成した。

明治二十二(一八八九)年から二十七年にかけて宝用水の工事を行い、総延長五、六六九mの水路が造られた。

昭和五十五(一九八〇)年から県営松里かんばい事業に着手し、字中ノ原には留山ダムが構築され、宝用水に沿うように新しい水路が造られた。

同五十八年十二月には松之山温泉スキー場がオープンし、冬場の観光客が大幅に増加した。

天水島集落に包含された旧中坪集落は、藤倉村の枝郷であったことから大字は藤倉になっていたことから大字は藤倉になっていた。

地名は越道川と集落裏の山との間に開けた坪(平坦地)に由来する。

いつごろから松里地区に属したかは不明だが、地理的な関係から天水島との結びつきが古くからあった。

昭和六十年中坪区長が廃止され、名実ともに中坪は天水島の一部となった。

松之山温泉

スキー場

温泉場近くにスキー場が欲しいという観光客の要望にこたえるため、町では昭和五十七年から四年計画でスキー場の造成を始めた。

二年目にゲレンデと二基のり



年々利用者が増加し、冬期観光の柱となった松之山温泉スキー場

フトが完成し、同五十八年十二月三日オープンした。

三年目にレストハウス雪橇・駐車場ができ、四年目に圧雪車が入って計画が完了した。

しかし、広い初心者コースがなかったため、平成元年にレストハウス横のゲレンデを整備し、第三ペアリフトが新設された。

この初心者コースの完成によ

り、家族連れや県外客が大幅に増加した。

松之山温泉スキー場は、松之山町の観光資源として最も重要な施設となった。

湯本駐在所

明治十六(一八八三)年、湯本巡査派出所が設置されたが非常駐だった。

明治二十七年一月、温泉街の警備と松里地区の治安を守るため湯本に駐在所が設置された。

昭和四十五年、東川駐在所の廃止に伴い上布川地区も管轄するようになった。

現在の管轄区域は、松里地区・上布川地区・湯山集落の広範囲に及んでいる。

昭和五十七年十二月、湯本から現在地に新築移転された。

駐在所の名称は長年親しまれてきた「湯本駐在所」だが、駐在所の大字名は「天水越」であり、行政区は「天水島」である。

熊野神社と 合祀された神社

熊野神社の創立年月は不明である。

天水島では白山神社も奉斎してきたが、明治四十一(一九〇八)年七月熊野神社に合祀した。

また、昭和五十六年九月五日、地理的・行政的なつながりから旧中坪集落の十二神社が熊野神社に合祀された。

宝用水

宝用水の原型は、文化十年に工事が始まった留守原用水である。

山の斜面を切開いて造られた田は、文字どおり降雨頼りの天水田である。

川筋の田は川水を利用できたが、天水田では満足な水もなく、ひとたび日照りが続くと田は干され旱魃（あまた）となった。

留守原用水は当初五か年の予定で工事を始めたが、予想以上に難工事で約十年を費やしてようやく完成した。

明治二十二年から二十七年まで留守原用水を大改修し、名称も宝用水とかわらされた。

留山ダム

松里地区の水田の多くは天水田であり段々田（たんぼ）である。

その情景は「耕して天に至る」という言葉がぴったりである。

昭和五十五年、農業経営の近代化と合理化を図る目的で県営かんがい排水事業が始まった。

この事業は、水源の確保（留山ダム及び幹線用水路）と圃場整備を中心に進められ、平成元年度完工した。

留山ダムは総事業費約二十七億円で建設され、堤高二九m、堤長一三五m、総貯水量四二万㎡のダムで、右岸幹線用水路約五、五〇〇m、左岸幹線用水路約

一、七〇〇mも同時に建設された。ダム湖とまわりの木々は良く調和し、町の新しい観光名所となっている。

農協松里支所

農業協同組合法が昭和二十二年十二月十五日から施行され、それを受けて同二十三年二月二十五日松里農業協同組合が設立された。

昭和二十年代、松里地区では木炭の生産がピークを迎え、米とともに農協の重要な収入源となっていた。

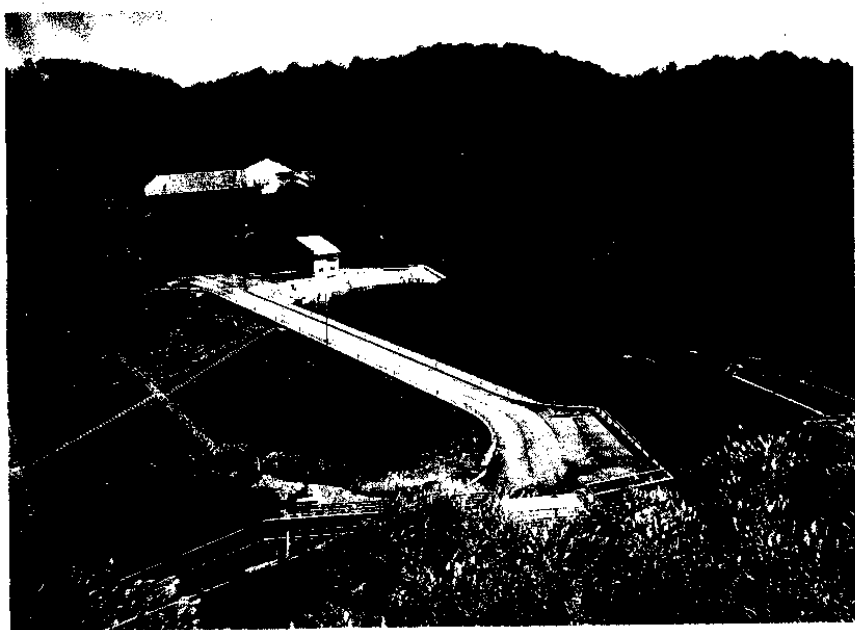
昭和三十年代から石油・ガスなどの化石燃料が主流になり、木炭の生産量はしだいに減少してきた。

昭和四十年代以降、過疎化の進行と減反政策で組合員が減少し、零細農協では経営が成り立たなくなってきた。

昭和五十五年四月一日、松里農協は松之山・布川農協と合併し、松之山町農協松里支所となった。

鏡の湯

昭和十（一九三三）年十二月、現在の凌雲閣ホテル浴場裏で温泉掘削が始まった。



松里地区の田畑を潤す留山ダム ダム湖に映る新緑や紅葉は美しい

島田は伝説「松山鏡」を引用して、この新温泉を「鏡の湯」と命名し、同年九月一日、凌雲閣ホテルは営業を開始した。

湯尻の鉱泉

越道川と湯本川の合流点近くに中坪橋があり、この橋を渡るとそこは中坪地内、その一角に通称湯尻と呼ぶ所がある。

その名のとおりに今も低温微量の鉱泉がにじみ出ている。

文政五（一八二二）年、天水越村の信之丞が温泉掘削を行ったが成果は上がらず、資金も尽きてついに掘削を断念した。

明治十（一八七七）年、藤倉村の戸長小野塚勘逸が温泉掘削に成功し、湯宿を建てて営業することにいった。

しかし、新潟県からの営業許可が下りないまま、小野塚勘逸は高齢を理由に営業権を息子兼太郎に譲った。

同十三年四月、ようやく営業許可が下り、珍しさも手伝って当初はかなりのにぎわいをみせたが、湯本の湯には抗すべくもなく、客足は次第に遠のいて不振が続いた。

明治十七年十一月、わずか四年で湯宿は廃業してしまった。

掘削の依頼主は十日町自動車商會を經營する島田久吉で、掘削技師は豊富な経験を持つ大荒戸の高沢利正だった。

昭和十二年春、島田は雪解けを待つ群馬から大勢の土工を呼び、掘削機の下に浴室と旅館を建て始めた。

これには村人が驚いた。まだ湯は出ていなかったのだから。そして同年五月七日、大量のガスとともに温泉が噴き出してきた。



全中スキー大会出場

各地でスキー大会が行われていますが、松之山中学校三年生 小山俊之君（新山・小島屋）が第二十九回全国中学校スキー大会に出場しました。予選会となった県中学校スキー大会は、一月二十一日・二十二日守門村の須原スキー場で開催され、回転種目で見事十位に入賞しました。

新潟県から全国大会に出場した選手は、アルペン競技や距離競技など合わせて五十七人で、

ワラ工品等の作品展開催

昨年の広報二月号で技道場のお知らせをしました。ワラ工品や竹細工などの作品展を開催することになりました。

一昔前であれば、イロリのそばでスッポンやセナコウジなどを作る人が多かったのですが、生活様式の変化にともない、ワラ・スゲ工品や竹細工など昔から伝えられてきた製品が見られなくなってきました。

この作品展により皆様方の勉強会や、その技術を次世代の人達に伝承するきっかけになればと考えています。

今は作っていないが前は作っていた、人と少しちがった作り方をしている人など、どんな製

品でも結構です。

近年の本物志向で、これらの民芸品・伝統品が見直されはじめました。

心のこもった手作りの作品をお寄せください。

▼作品展示期間
三月八日（日）～十三日（金）

▼会場
松之山町自然休養村センター

▼作品受付期間
三月二日（月）～五日（木）

▼その他
作品は公民館までお届けください。

なお、届けられない方は公民館までご連絡ください。

作品は展示後返却いたします。

郡内では小山君ただ一人です。

全国大会は二月五日から七日まで長野県の野沢温泉村で開催されましたが、選手たちは少しでも早く会場になれようと、二月二日から現地合宿を行いました。

松之山温泉スキー場ができてから、全国規模の大会に出場する選手が続々と誕生しています。

中・高校生の皆さん、全国をめざして頑張ってください。



全国大会出場前に町長から激励を受けた小山俊之君。
左は松中の中山先生



フキノトウと大きさを比較してみてください。
まさに名人技といえる作品です。
多くの方から出品していただきたいと思ひます。

防災行政無線の現地調整



役場2階の無線室で操作卓の試験を行う技術者

現在、防災行政無線の戸別受信機の取付けが集落ごとに行われていますが、この取付け工事も順調に進み二月中旬には完了する見込みです。

取付けに際しましては色々とお迷惑をおかけしましたが、皆さまのご理解とご協力で予定通り作業を進めることができました。

また、一月十三日から二十四日まで現地調整が行われ、役場

の無線室・中継局・屋外子局・ファクシミリなどの機材が調整されました。

山と谷ばかりの松之山町の地形は電波にとってあまり良くなく、技術者の皆さんも大変苦労したようです。

平年であれば、中継局のある大蔵寺高原へ車で行く事はほとんど不可能ですが、今年は少雪のため除雪をして行くことができました。

なお、この現地調
によって、各種機材が
正常に作動しているこ
とが確かめられました。

新幹線利用者に大好評

ふるさと直通号冬期時刻表

3/1~3/31

松之山→越後湯沢→東京

松之山温泉発	8:10	14:00
湯山(清八商店前)発	8:13	14:03
松之山診療所前発	8:15	14:05
橋詰発	8:18	14:08
五十子平入口発	8:21	14:11
東川発	8:23	14:13
越後湯沢駅西口着	9:40	15:30
上越新幹線	とき452号	とき420号
越後湯沢駅発	10:06	15:47
大宮駅着	11:10	16:54
上野駅着	11:30	17:14
東京駅着	11:36	17:20

東京→越後湯沢→松之山

上越新幹線	あさひ305号	とき417号	とき455号
東京駅発	9:08	14:32	(上野始発)
上野駅発	9:14	14:38	14:58
大宮駅発	9:34	14:58	15:18
越後湯沢駅着	10:33	16:02	16:22
越後湯沢駅西口発	10:40	16:30	
東川着	11:57	17:47	
五十子平入口着	11:59	17:49	
橋詰着	12:02	17:52	
松之山診療所前着	12:05	17:55	
湯山(清八商店前)着	12:07	17:57	
松之山温泉着	12:10	18:00	

※料金(片道)大人1,000円 1歳以上中学生まで500円

※越後湯沢駅西口(温泉街)には停留所がありませんので、発車時間になりましたら西口駅前広場でお待ちください。

お知らせ

冒険家 小嶋一男氏の講演会を開催

育てる会松之山学園及び町教育委員会は、犬ゾリレーサーで冒険家の小嶋一男氏を招いて講演会を開催することになりました。

小嶋氏は昭和十八年東京で生まれ、日本大学農獣医学部卒業後ノルウェーのスピッツベルゲン島調査に参加しました。昭和四十三年、グリーンラン

関東地方で松之山の山村留学紹介

冬休みに取材が行われた、山村留学生たちの活動がテレビで紹介されます。

親元を離れて暮らす子供たちの生活ぶりを追跡した番組で、タイトルは「ちびっ子大冒険ノ体験・冬の豪雪地帯」です。

松之山町では残念ながら視聴できませんが、関東方面の親類の方たちに知らせていただきたいと思います。

▼放送日 二月十五日(土)

午後三時～四時まで

▼放送局 TBSテレビ

当選番号を確認してください お年玉つき年賀ハガキ・切手

- ▶ 1等 (AVテレビか旅行券)
A・B組共通 069350・794134
- ▶ 2等 (腕時計・ティーカップセット・CDラジカセ・羽毛掛ふとん・電子システム手帳の中から1点)
A・B組共通 072192・513576・633623・730443・871303
- ▶ 3等 (ふるさと小包)
A・B組共通 (下5けた) 06666・26601・44452・46863・71117・74926
- ▶ 4等 (ふるさと切手シートアルバム)
A・B組共通 (下3けた) 408・868・900
- ▶ 5等 (お年玉切手シート)
A・B組共通 (下2けた) 19・20・75・86
- ▶ お年玉賞品のお渡し期間
平成4年1月16日から7月15日まで

ドを犬ゾリで横断し、その後ヨーロッパ各地をまわりました。昭和六十年と六十二年の二回、アラスカのアンカレジからノムまで約一、八〇〇kmを犬ゾリで走破する「アイディタロット国際犬ゾリレース」に出場し、完走を果たしました。

講演会では苦しかったレースの様子や、アラスカの雄大な自然について語ってもらえることと思えますので、ぜひ参加してください。

▼日時 二月十日(月)
午後七時三十分～九時頃まで

▼場所 松之山町自然休養村 センター二階 大会議室

▼その他 夜間ですが車での送迎はいたしません。



短歌

ぜんまいの具をたつぷりと雑煮椀
まず仏壇へ湯気たゆらしむ
降る雪もしだいに晴れて大空へ
どんどの煙ますぐに昇る
しんしんと雪ふる夜の門口に
鳥追わらしの唄が近づく

小谷 鈴木 俊一(栄屋)

雪晴れを待ち兼ねしごと屋根屋根に
色どりの雪降ろす人
灰色に低く垂れたる雪空を
風に浮きつつ鴉飛び行く

松之山 丘山 司郎(高校)

現身の夢はまぼろしはかなくて
一人静かに思い出たどる
家中を遊びまわりて部屋すみに
疲れて眠る幼子ひとり

曾根 佐藤 仁(沢)

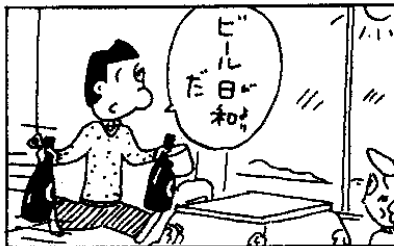
俳句

オリオンの冴え亘る夜の底白し
雲切れて不意の冬日の暖かさ

松之山 丘山 司郎(高校)

さわやか君

西村 宗



NTTからのお願い

NTTでは電話に関する注文・問い合わせ等をお受けする受付時間を、下記のとおり変更させていただくことになりました。

- ◎受付時間 (現行) (変更後)
 - 平日 8:30~17:00 → 9:00~17:00
 - 土曜日 8:30~12:30 → 9:00~12:30

◎実施時期
平成4年3月2日(月)より

◎お問い合わせ フリーダイヤル0120-492949

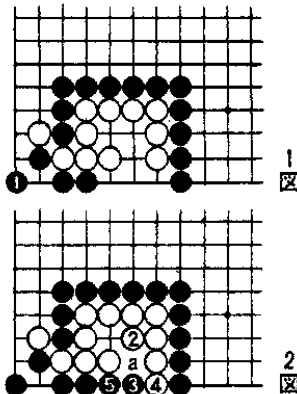
国の教育ローンのご案内

- ▶融資金額
学生・生徒一人につき150万円以内(在学中の費用については50万円以内)
- ▶使いみち
入学時の費用・在学中の費用(授業料、下宿代、通学費など)
- ▶利用いただける方
大学、短大、高校、高専、専修学校、各種学校、予備校などに入
学・在学される方の保護者
- ▶利率 年6.9%
- ▶返済期間
大学、高専など.....6年以内
高校、短大、専修学校など.....5年以内
(据置期間は在学期間内、ただし最長4年以内)
- ▶お問い合わせ先
〒943 上越市大町3-2-1 (大町小学校前)
国民金融公庫高田支店 ☎0255-24-2340

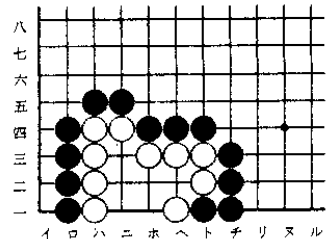
詰碁

有段をめざして

1月号の答え



正解者
村山 伸(湯本)
久保田光栄(天水島)
南雲 晴夫(西之前)



黒先白死(1手だけ)

詰碁の解答を募集して
います。2月26日までにハガ
キなどで広報担当まで
正解者には粗品を進呈

1図(正解)
ひと目で黒1とへこむ手に気づいた方は、いい詰碁セ
ンスをしています。

2図(正解・続)
白2と眼を持たれるとオイオトシになる図が気になり
ますが、黒3、5と遠慮なくツメて、ダメツマリのため
白aと打てないのがミソ。
ここまで読んだうえでの黒1のへこみだったわけです。

土曜閉庁

2月8日・22日

3月14日・28日

※出生・死亡・婚姻の届はできます

戸籍の窓

おめでとう(出生)

(生年月日)

真樹ちゃん 妻嶋勇市さんの二男
(湯之島) 平八 3・12・30
和也ちゃん 佐藤敏也さんの長男
(天水越) 儀善 4・1・6

おくやみ(死亡)

村山兼太郎さん 70歳 (死亡年月日)
(湯本) 上土橋 4・1・5
松下 守さん 65歳
(松之山) 前 4・1・14
涌井政雄さん 84歳
(五十子平) 新屋 4・1・21
大見八三九さん 74歳
(下鵜池) 上段 4・1・21

※1月1日から31日までの届出分です。



スキー場でスキーにのったよ



赤いシャベルで雪だるまを作っているところ



りす組

やまぎしかなさん
(湯本 玉城屋)



りす組

さとうともひこくん
(天水越 下落合屋)



りす組

さとうみきさん
(天水越 登立)



雪だるまと遊んでいるところ

編集後記

長期予報では二月に冬型の気圧配置が強くなり、一時的に大雪になる恐れがあると報じていましたが、今のところその心配がなく本当に助かります。平年であれば屋根の雪下ろしを三、四回行っている頃ですが、今年は一、二回の家が多いと思います。このまま小雪の状態が続けば良いですね。 佐藤

こよみ



- ▼1月のできごと
- 7日 松之山町大島村広域過疎対策協議会発会式
- 9日 選挙管理委員会
- 15日 婿投げ・スミぬり
- 22日 老人クラブ会長会議
- 30日 農業委員会総会
- ▼2月の予定
- 1日 松之山スキー大会 (2日まで)
- 8日 湯山トンネル開通式 浦田豪雪塾 (9日まで)
- 27日 安高松之山分校卒業式 水田農業確立対策推進会議及び総代会

二月一日の人口
総人口/三、七四七 (一)
男/一、八三一 (▲二)
女/一、九一六 (三)
世帯数/一、二五九 (一)
(一)内は一月一日との比較
▲は減

広報まつのやま二月号
平成四年二月十日発行
発行/新潟県松之山町
☎〇三九九一六三三三
編集/総務課